

# 宮崎牛

2007年8月号 No.48



第109回宮崎牛銘柄共進会のグランドチャンピオンの栄冠は、宮田藤夫さんに輝きました。(中央 宮田氏)



「選ぼうニッポンのうまい2007」プレゼントキャンペーン・宮崎キックオフパーティーが盛大に開催されました。



第58回宮崎県学校農業クラブ連盟大会家畜審査競技会が開催されました。(左から松元さん、柳田会長、柚木崎君)



肉用牛飼養管理体験が行われました。7月都城和牛共進会優等首席の「しおり号」(藤森氏)との記念写真

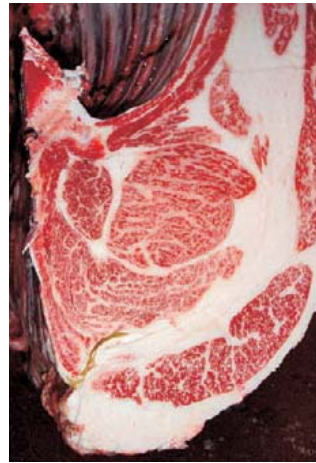
## 目次 (第48号)

- |    |                                      |                    |
|----|--------------------------------------|--------------------|
| 1  | 第109回JA宮崎経済連和牛枝肉共進会を開催               | from 宮崎県経済連        |
| 2  | 宮崎牛が選出!!キリンビール「選ぼうニッポンのうまい2007」      | from 宮崎県経済連        |
| 3  | 牛が大好きな生徒たち 日頃の鍛錬の成果を競う               | from 全国和牛登録協会宮崎県支部 |
| 5  | 地域便り 後川内中学校 宿泊農業体験学習                 | from 宮崎県経済連        |
| 6  | 地域便り 都城西中学校 肉用牛飼養管理体験                | from 宮崎県畜産協会       |
| 7  | 肉用牛増頭対策の概要(肉用牛繁殖基盤強化総合対策)            | from 宮崎県畜産協会       |
| 8  | 増頭対策事業紹介 平成19年度「中核的な担い手育成増頭推進事業」について | form 宮崎県畜産協会       |
| 9  | 平成19年度マルキン事業について～肉用牛肥育経営安定対策事業～      | form 宮崎県畜産協会       |
| 10 | 「家畜の生産性を保つ暑熱対策!!」                    | from 宮崎県営農支援課      |
| 12 | 新規種雄牛紹介                              | from 宮崎県家畜改良事業団    |
| 13 | 今後の行事予定                              | from 全国和牛登録協会宮崎県支部 |

# 第109回 JA宮崎経済連和牛枝肉共進会を開催 ～太陽と緑の大地で育ったよか牛を全国に!～



出品者代表挨拶をする宮田藤夫さん



チャンピオン牛「福光」号の枝肉

JA宮崎経済連和牛枝肉共進会を平成19年6月26日(火)、(株)ミヤチク高崎工場で開催しました。この共進会は「太陽と緑の大地で育ったよか牛を全国に!」をキャッチフレーズとして県内から選りすぐった肉牛を競い合うことにより、宮崎牛の銘柄確立を目指したものです。

共進会には県内より選抜された110頭が出品され、JA延岡の宮田藤夫さんがグランドチャンピオンに輝き、その後のセリでは1キロ当たり8,050円(35万8千円)と高値で取引されました。なお、宮田さんは前回の2席に続き連続の入賞となり、念願のチャンピオンの座を獲得しました。

また、2席に増田宏さん(JA都城)が入賞され、団体の部ではJA都城が上位を占め、2回連続の団体賞に輝きました。

今回と前回(平成19年2月)枝肉成績の平均を比較すると、枝肉重量、ロース芯面積がわずかに下回ったものの、バラ厚、BMSNaがわずかに上回りました。肉質等級についてもA5が28頭(25.4%)、A4が56頭(50.9%)と前回の上物率67.6%と比較して76.3%と8.7ポイント上回る結果になりました。

審査に当たった日本食肉格付協会高崎事務所の市木原昌一所長は「外観に優れ肉の光沢や締まり具合なども良好。筋肉が発達しバランスが良かった。」と講評されました。

## JA宮崎経済連和牛枝肉共進会成績(109回)

入賞	農協名	出荷者名	性別	血統			生体重量(kg)	DG	枝肉重量(kg)	枝肉歩留(%)	歩留等級			BMS (No.)	等級	単価(円/kg)
				父	母の父	母の祖父					ロース芯(cm <sup>2</sup> )	バラ厚(cm)	皮下脂肪(cm)			
グランドチャンピオン	延岡	宮田藤夫	去	福之国	糸秀	隆美	672	0.65	443.3	68.1	61	8.6	2.5	11	A5	8,050
2席	都城	増田宏	去	福之国	安平	福桜	705	0.59	456.4	68.4	70	7.9	2.7	11	A5	7,010
3席	宮崎中央	山元正人	去	福桜	平茂勝	安平	740	0.82	484.1	66.9	62	7.8	2.5	11	A5	6,030
4席	都城	大窪篤一	牝	福之国	安平	隆桜	782	0.72	489.9	64.7	75	9.0	2.8	11	A5	5,520
5席	こばやし	末永長幸	牝	福桜	安平	隆桜	782	0.88	505.9	66.5	58	8.0	2.3	11	A5	5,020
6席	都城	薬師和敏	去	福之国	安平	糸秀	748	0.75	501.1	68.5	56	8.4	2.9	10	A5	4,540
7席	尾鈴	黒木和巳	去	福之国	福桜	安平	714	0.77	468.1	67.4	68	8.4	1.8	10	A5	4,010
出品牛 110 頭平均							743	0.74	474.4	65.3	59	8.0	2.7	6.2		2,773
第 108 回 (平成 19 年2月開催) の平均値							746	0.75	475.7	65.1	60.6	7.9	3.0	6.0		2,854

# 宮崎牛が選出!! 麒麟ビール 「選ぼうニッポンのうまい2007」

平成19年7月9日(月)宮崎観光ホテルにおいて、麒麟ビールとJA宮崎経済連及びミヤチク主催の「選ぼうニッポンのうまい2007」プレゼントキャンペーン・宮崎キックオフパーティーが盛大に開催されました。

このキャンペーンは、全国規模で新聞広告やテレビ・ラジオでも取り上げられることから、宮崎牛を全国的に更にPRするためには、絶好の機会であります。



左から羽田会長(経済連)、郡副社長(ミヤチク)、内山支社長(麒麟ビール)

なお、宮崎牛は2年連続のエントリーであり、昨年は応募数が全国の第3位と人気を集めました。

今回のパーティーでは報道機関とは別に一般消費者72名を招待し、ステーキ・しゃぶしゃぶ等数々の料理の試食会を行い、参加者は宮崎牛の質と旨みを存分に味わいました。

また、先に行われたJA宮崎経済連和牛枝肉共進会グランドチャンピオン牛の東宮原宮崎県知事への贈呈式を行い、今後の宮崎牛PR活動についてもお願いしました。

## 牛が大好きな生徒たち 日頃の鍛錬の成果を競う



第58回宮崎県学校農業クラブ連盟大会家畜審査競技会が去る平成19年6月19日に開催されました。今回の開催地については、日南農林高等学校が大会事務局でありましたが、都城農業高等学校並びに都城農業協同組合の協力を得て都城地域家畜市場で開催されることとなりました。

会場設営にあたっては、生徒自ら工夫を凝らし、メイン会場に花を飾る等、明るく・きれいな会場が設営されていました。また、花を飾る事で来賓の方々に暖かく迎える心遣いが感じられ、8頭の供試牛についても、待機場に畳を敷くなど愛牛や生産者に負担のかからないよう細やかな準備が施されていま



した。大会運営全般を通じて、両校の生徒たち一人一人の息の通った機敏な動作が印象的でした。

このような素晴らしい舞台上、日南農林高等学校、都城農業高等学校、高原高等学校、高鍋農業高等学校、高千穂高等学校の5校から、黒毛和種の部に58名、ホルスタイン種の部に31名、合計89名が参加され、これまで培ってきた審査技術を競いました。

黒毛和種の審査競技では、4頭の供試牛について体積・均称・資質・品位等黒毛和種の審査標準に照らした牛の相対的な序列と、資質・品位及び前軀・中軀の3項目の優劣序列判定について出題されました。今回の4頭については、どの項目も優劣序列をつけがたい供試牛であったため、生徒たちの中に何度も首

をかしげる仕草が見られました。その中で生徒の皆さんは、牛一頭一頭を入念にかつ慎重に比較しながら熱心に審査し、日頃の鍛錬の成果を競いました。

競技の結果、黒毛和種の部は、日南農林高等学校2年の松本美来さんが、ホルスタイン種の部は、高原高等学校2年の柚木崎裕也君が第1位に輝きました。松本美来さん並びに柚木崎裕也君の成績は、技術員顔負けするほどの素晴らしい成績でありました。

閉会式において、宮崎県学校農業クラブ連盟会長 日南農林高等学校3年柳田会長から、本日の家畜審査競技会が盛会に開催されたことへの感謝の気持ちと、協力していただいた生産者の方々並びに各関係者へのお礼の言葉を述べられました。そして、本日黒毛和種の部で優勝された松本美来さんに対し、「宮崎県代表として第9回全国和牛能力共進会の和牛審査競技会で頑張って欲しい」と激励の言葉が述べられました。

第58回宮崎県学校農業クラブ連盟大会事務局長 日南農林高等学校 岩下校長からは、「ここJ A都城家畜市場に、県内の農業関係高等学校から牛について学ぶことが大好きであったり、将来、牛飼いを家業とすることを目標としている生徒諸君が集い、日頃の教室や農場での学びの成果を学校や地域の代表として牛を見極める眼を競いあった。審査講評も丁寧にして頂き十分理解できたと思う。これからもこのような機会を積極的に作り、本日ここで競い合った仲間と共に、畜産県みやざきを支える優秀な担い手となって欲しい」とコメントを頂きました。



日南農林高等学校 岩下校長



産者の方々、各高校担当の先生、各関係者が一体となる素晴らしさ並びに力強さを再確認させて頂きました。

おわりに、牛が大好きな生徒たちが、一人でも多く地域に残り、優秀な担い手となって宮崎県の畜産発展のために活躍して頂きたいと熱望いたします。そして、黒毛和種の部で優勝された松本美来さんが、第9回全国和牛能力共進会鳥取県大会の和牛審査競技会高校の部で日本一を目指してがんばって頂きたいと心から応援致します。

取材:全国和牛登録協会 宮崎県支部

## 地域便利

### 後川内中学校 宿泊農業 体験学習

去る、平成19年5月10～11日に高原町後川内にて後川内中学校宿泊農業体験学習が実施されました。これは、後川内中学校1年生の生徒がいくつかのグループに分かれ地元の農畜産業を営む受入農家へ泊二日で農作業を体験し学習することを目的に毎年、実施されています。

11日の最終日には生徒全員が集まり、今年も受入農家として参加した地元和牛肥育農家の西田正利さんが協力し、「宮崎牛の生産から牛肉になるまで」について分かり易く説明され、「命の恵みの大切さ」と「いただきます」の喜びを学び、生徒達にとって貴重な体験になったようです。また、お昼には、より良き宮崎牛対策協議会協賛により宮崎牛の焼き肉を堪能しました。



5月11日は、JA宮崎経済連の方たちから、どのようにしてお肉がつけられるかについて話していただきました。牛や豚、鶏など育てている人たちの苦勞、それを食肉用に加工する人たちのことについても、今回の体験学習で学ぶことができました。毎日「いただきます」の気持ちを持ち続けたいと思います。ありがとうございました。



おいしいお肉、ありがとうございました！これからも、感謝して食べていきます。



## 地域便利

### 都城西中学校 肉用牛 飼養管理体験

7月5～6日に、都城市立西中学校2年生が、地元和牛繁殖経営「久留牧場」にて肉用牛飼養管理体験を行いました。

この体験は、職場体験学習の一貫として行われ、8名の男子生徒が希望しました。8名の生徒は、全員サラリーマンの子供たちですが、「動物が好き」、「牛の世話がしたい」などの理由からこの体験を選んだそうです。

ちなみに、2年生の約190名で、約20業種の職場体験の希望があり、肉用牛飼養管理体験を希望した生徒は、多い部類に入るそうです。

子供たちからは、「牛を身近に見て感動した」「命の大切さ感じた」「作業は大変だけど楽しかった」などの感想をいただきました。

この体験をとおして、久留さんからの「農業は、色々な学問を実践できる場所」というお話しや「飼料給与やボロ出し作業体験」により、農業・畜産の魅力や地域での畜産の役割を教えていただきました。

\*宮崎牛のバーベキューをご馳走になり、子供たちも元気に楽しく作業に励みました。

#### 牧場での飼養管理体験



農業の喜びを教わった



エサの種類と量に驚き！



大変だけどやりがいがあった

#### 希望理由

将来の夢	農業
自己PR	僕の長所は明るい所で笑みがこぼれないです。機械を使うのが好きです。家には鶏を飼っていて牛にも興味があったのでこの職業を選びました。
職場体験学習での私の目標	自分から仕事を見つけずして、役に立てるようにかんがえる。仕事の楽しさと大変さを知る。
将来の夢	畜産業
自己PR	ぼくは人とやさしく接することが出来ます。ぼくは、動物が好きで、動物と小れあえるだけで楽しいし、祖母が牛を1頭ほじこめて、手伝いをしています。
職場体験学習での私の目標	どんなことを頼まれても最後までやりとおして、職場の人たちに、来てもらってよかったと思わせるようにする。

#### 7月郡市和牛共進会(JA都城)見学



体型の違いを学べた

# 肉用牛増頭対策の概要 (肉用牛繁殖基盤強化総合対策)

肉用牛の生産は、地域経済の活性化に重要な役割を果たしてきましたが、小規模・高齢者層の離脱により、生産基盤の脆弱化が危惧されるとともに、改良基盤の縮小が大きな問題となっています。このため、平成19年度から、繁殖農家に加え、酪農家、肥育農家等を「繁殖牛増頭の担い手」として位置付け、繁殖牛導入対策や繁殖牛の増頭に関する器具機材等の導入を中心に、地域の特色ある肉用牛振興対策を行い、肉用牛生産基盤の強化を図ります。

## 本県の繁殖雌牛増頭目標 毎年1,300頭以上の増頭!!

(全国レベルで毎年1万頭の増頭)

### 19年度計画

#### 新規参入者の促進

- 農協等が飼養管理施設等の整備を行い、新規参入者等に貸付を行う場合の支援(1/2以内)

#### 計画的な繁殖雌牛の導入を奨励

- 中核的担い手の繁殖雌牛増頭実績に応じた奨励金の交付(8万円/頭)
- 優良な繁殖雌牛の導入に対する奨励金の交付(4万円/頭)

#### 増頭に資する器具機材の整備を補助

- 増頭に資する簡易施設の整備、器具機材等導入に対する補助(1/2以内)

#### 酪農経営を活用した繁殖雌牛生産を支援

- 登記可能受精卵の移植・受胎に対する奨励金の交付
  - ・ 性判別(♀卵) 4万円/頭
  - ・ 無判別卵 1万円/頭
- 登記可能受精卵による雌子牛の生産・登記に対する奨励金の交付(2.5万円/頭)

#### 離農農家からの繁殖雌牛の継承を推進

- 離農農家から繁殖雌牛を継承する場合の購入費を補助(1/2以内・上限15万円/頭)

#### 遊休農地等を活用した放牧の推進

- 遊休農地等を活用した放牧推進・実施に対する補助(1/2以内)
- 放牧経験牛の輸送に対する奨励金の交付(地域2,500円/頭、広域4,000円/頭以内)

#### 高齢地域等実情に応じた生産活動の推進

- 肉用牛ヘルパー活動の推進(1/2以内)
- 経営内一貫生産方式の導入推進(27,000円/頭)

# 増頭対策事業紹介

## 平成19年度「中核的な担い手育成増頭推進事業」について

### 1 参加要件

補給金制度の契約者であって、**昨年母牛を増頭・維持した方、または今年新しく牛を始める方が参加できます(昨年牛を減らした方は参加できません)**。なお、増頭計画書の提出が必要です。

### 2 期首頭数

**前年度もこの事業に参加した方は1月1日、その他の方は7月1日時点の頭数が期首頭数となり、この期首頭数から12月31日までの増頭数に応じて奨励金が交付されます。** ※各基準日時点で1才以上の牛を数えます。

### 3 奨励金交付金額

1頭あたり8万円(30頭分を上限) ※ただし12月31日時点で10頭以上になっていないと奨励金は交付されません。

### 4 事業の対象外牛

国の事業で導入した牛及び導入時点で6才以上の牛は対象外となります。  
※ 詳しくは畜産協会またはお近くのJA畜産窓口にお問合せください。

### 事業取り組み例

## 期首6頭です

増やしますよ~



10頭以上  
にしよう

この牛は、今年で引退...  
← 去年の暮れに生まれた子牛を保留して  
国の事業(対象外)で2頭導入して →

1才以上だけ  
数えてね

← 自己資金で2頭買って来たよ  
12月31日に1才以上になる牛ね

## 期末 10頭になりました

(期末頭数) (期首頭数) (対象外頭数)  
**10頭 - 6頭 - 2頭 = 2頭**  
**2頭 × 8万円 = 16万円**

4頭増えたけど対象外の2頭を差し引いて...奨励金は16万円!!  
来年も増やしますよ~!!!

# 平成19年度マルキン事業について ～肉用牛肥育経営安定対策事業～

マルキン事業は、平成19年度から第3業務対象年間となり、1頭当たりの積立金額及び最高補てん額などの見直しがありましたので、その内容を紹介します。

## ①事業の目的

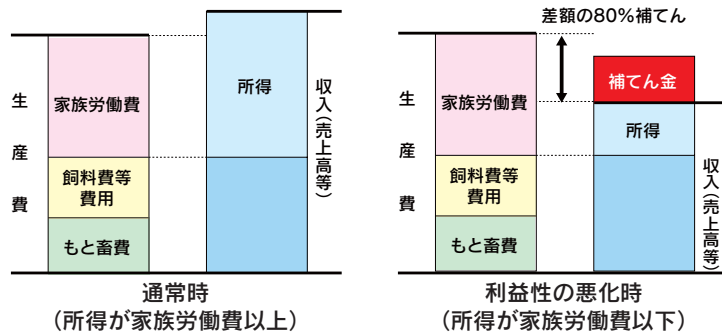
肉用牛肥育経営は、肥育もと牛の導入から肥育牛の出荷まで長期間を要し、かつ生産費に占める投資の割合(もと牛導入価格や購入飼料費など)が大きいため、もと牛価格や枝肉価格の相場によっては、経営の悪化が懸念されます。このことに対応するため、基金の造成を行い、収益性が悪化した場合に補てん金を交付し、経営の手助けを行います。

## ②事業の内容

肥育牛1頭当たりの推定所得が、基準家族労働費を下回った場合に補てん金を交付します。

- (1)基金造成割合 生産者と県:国 = 1:3
- (2)事業実施期間 平成19年度～平成21年度(3年)
- (3)発動基準 直近3カ年の家族労働費(九州の生産費調査結果より)
- (4)補てん額 基準家族労働費と推定所得との差額80%
- (5)対象品種 肉専用種(黒毛、褐毛など)、交雑種、乳用種、外国種、一産取り肥育

## ③仕組み



## ④最高補てん額並びに積立金の内容(平成19年1月～平成21年12月)

第3業務対象年間の最高補填金額並びに積立金額 (単位:円)

区分	基準家族労働費	最高補てん金額	積立金額	内訳		
				1/4		3/4
				生産者	県	国
肉専用種	63,312	50,600	39,200	8,700	1,100	29,400
交雑種	41,310	33,000	18,000	4,100	400	13,500
乳用種	28,455	22,700	21,200	4,700	600	15,900
一産取り	43,318	34,600	26,800	5,900	800	20,100
外国種	41,310	33,000	18,000	4,100	400	13,500

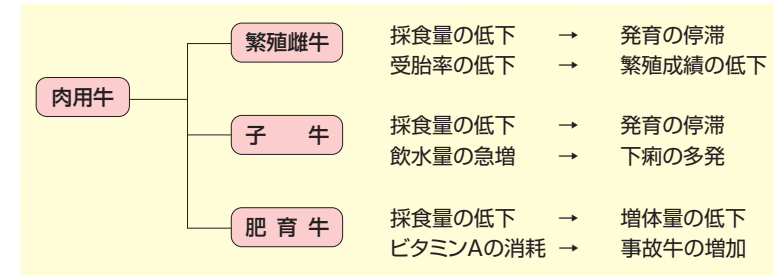
# 「家畜の生産性を保つ暑熱対策!!」

毎年、30度以上の真夏日が続くこの時期は熱射病など暑熱による家畜の被害が多く発生します。家畜が少しでも快適に過ごせるように、暑熱対策を今年は考えてみませんか?

## 1.暑熱の影響

夏場の暑熱は家畜の生産性に大きな影響があり、肉用牛における主な生産性の低下には下記のようなものがあります。

牛をよく観察し、異常家畜を早期発見し、早期治療に努めましょう。



## 2.暑熱対策

次の暑熱対策は、いくつかを組み合わせると効果的です。1つの方法でなく、数多く取り組み、できるだけ暑熱被害を少なくするようにしましょう。

## 牛の対策

### ①給餌

牛は採食するとルーメン発酵による熱が発生します。特に、質の劣る粗飼料や長いままの粗飼料は発熱が多くなりますので、良質で嗜好性のよい粗飼料を切断して給与するように心掛けてください。さらに、暑熱時はミネラル・ビタミン類の消費量が増加しますので、通常より多く与えるようにしましょう。また、できるだけ涼しい時間帯に給与するとともに、給与する回数を増やすのも採食量を保つこととなります。

### ②給水

気温が上昇すると牛が必要な水分量も多くなりますので、常に新鮮な冷たい水を十分に与えましょう。また、母牛につけている哺乳中の子牛でも給水に注意する必要があります。

### ③その他

密飼を避けます。暑さ対策だけでなく、牛の「イライラ」も防げ事故が少なくなります。また、牛の移動は可能な限り涼しい時間に行うようにしましょう。

また、牛体に間欠散水を実施し、送風によって気化させることで熱放散を増加させると効果的に体温を下げることができます。

畜舎の対策

①日除けの設置

牛舎の南面、西面に落葉樹を植えて日陰を作ったり、寒冷紗・ヨシズ等を張り、畜舎に射し込む直射日光をできるだけ遮りましょう。なお、ヨシズ等の設置は地面から0.5~1.0m程度高く取り付け、風通しが悪くならないようにしましょう。

②換気の確保

牛舎の窓、カーテンを全面開放、ダクト送風及び扇風機送風などにより、換気を十分に行います。天井がある場合は、換気扇を用い天井裏の熱気を排除しましょう。

③熱侵入を防ぐ

屋根に散水を実施したり、白ペンキや石灰乳を塗布するなどして、太陽が直接当たる屋根からの熱侵入を防ぎましょう。また、断熱材の設置も効果的です。

③その他

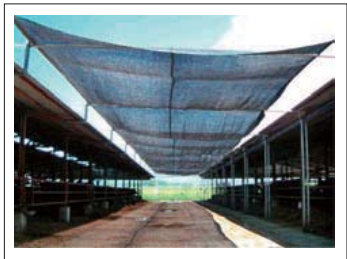
牛舎周辺の資材片づけ、草刈りにより、風通しを常に確保しましょう。



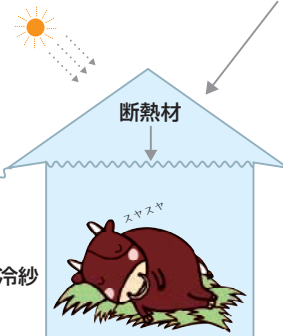
換気の確保



屋根を白くする



寒冷紗による日陰づくり



寒冷紗

杭 (1m程度)



ぶどうによる日陰づくり

新規種雄牛紹介

やす しげ さくら

康茂桜号



今後の展開に期待が高まる  
魅力的な血統構成

生年月日 / 平成18年2月13日  
産地 / 都城市  
生産者 / 永田 康治

血統

福桜 黒原2445 (82.1)	隆桜	隆美 はらだ
	きよぶく	安福 きよしげ
しげみ 黒原1171569 (80.0)	茂勝	茂重波 ひでかつ
	やすみ	安平 はるみ

直検成績 接績	DG	365日補正体重	得点	測尺値	月齢	体高	体長	胸囲	体重
	0.87kg/日	386.9kg	82.3		15.0	131.8	144.2	177	485

試験交配期間	現場後代検定開始	枝肉調査
平成19年7月	平成21年1月	平成22年9月~12月

まさ かね なみ

正金波号



資質、発育・体積を兼ね備えた  
「北金波1」産子

生年月日 / 平成18年4月18日  
産地 / 都城市  
生産者 / 大野 伸一

血統

北金波1 黒13195 (81.8)	茂重波	茂金波 しげみつ
	もりひめ2	菊照土井 たにひめ
かつたかこ 黒原1257287 (82.3)	平茂勝	第20平茂 ふくみ
	たかこ	安平 まつえ

直検成績 接績	DG	365日補正体重	得点	測尺値	月齢	体高	体長	胸囲	体重
	0.97kg/日	433.9kg	83.5		12.9	133.0	151.2	175	482

試験交配期間	現場後代検定開始	枝肉調査
平成19年8月	平成21年2月	平成22年10月~平成23年1月

# 新規種雄牛紹介

と み やす ひら

## 富美康平号



気高系種雄牛「福晴美」  
産子初登場

生年月日 / 平成18年4月24日  
産地 / 串間市  
生産者 / 河野 康太

### 血統

福晴美 黒原3631 (82.5)	福 茂	第20平茂 ひろみ
	はるみ	賢 治 まさいち
と み 黒原916324 (81.7)	安 平	安 福 きよぶく
	かずとく	福 茂 とくとみ

直検定成績	DG	365日補正体重	得点	測尺値	月齢	体高	体長	胸囲	体重
	0.92kg/日	381.4kg	83.8		14.0	130.0	148.6	178	427

試験交配期間	現場後代検定開始	枝肉調査
平成19年10月	平成21年4月	平成22年12月~平成23年3月

### 今後の行事予定

登録日	子牛セリ市開催日
8月	8月
9月	9月
10月	10月
11月	11月